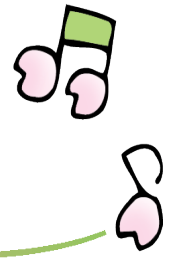




2018.9.26 条南小学校

道徳だより



日頃より、条南小学校の教育活動において、ご理解、ご協力をいただきましてありがとうございます。今回は、6年生の道徳科の授業のようすをお伝えします。

☆授業のようす 6年生「修学旅行の夜」

テーマ ～「自由」と「責任」の違いとは?～

■教材の内容について

修学旅行の夜、消灯後も大騒ぎしてしまうという現実にもありうる問題を取り上げた教材です。みんなは心の中では「修学旅行の夜ぐらい自由にしたいな」と思っていたが、事前の話し合いで、「できるだけ静かにして寝よう」と約束します。しかし、消灯後、眠れないこともあって、まくら合戦へと発展してしまいます。そこにいたるまでの班長である主人公の心の動きや先生からの班長や班員への言葉などについて考えるよう構成されています。その中から、こういった場合の自由とはどういうことなのか、それぞれがどう行動すべきだったのかなどについてとらえていきます。自由の大切さを理解し、自他の自由を尊重するとともに、責任ある行動について自律的に判断する力を育てていく教材です。



騒いでいて先生に叱られてしまったときの気持ちをグループで話し合いました。

「つられずに静かにしておけばよかった」「自分のことしか考えていなかった」という後悔の気持ちや、「もっとやりたかったのに」「修学旅行だから自由でいいのに」といった不満なども本音で話すことができました。



「自由」と「自分勝手」の違いについて話し合いました。各グループに2枚のホワイトボードを準備することで、両者の違いをより明確に考えようとしていました。

自分勝手は周りのことを考えないこと、限度やルールを越えていることであり、**自由**は周りのことを考えること、思いやりがあること、人のこと考えながら自分の好きなことをすること、という意見が出ました。



■これって自由？自分勝手？

授業の後半では、実際に自分達の身近な生活で起こりうる場面について、「自由」か「自分勝手」かについて考えました。みなさんは、「自由」と「自分勝手」どちらだと思えますか？また、どのような理由からそう思いましたか？ご家庭でもぜひ話し合ってみてください。

① 宿泊体験学習のグループのメンバーを「好きな人どうし」にする。	② 2学期から、毎日の勉強時間を寝る前の「午後9時から10時までの1時間」に決めて取り組む。
③ 公園の砂場に忘れてあったスコップとバケツを使って砂遊びを楽しむ。	④ 電車で座ったら「優先席」があいていたので座る。

<子ども達のふりかえりから>

- ・自由と自分勝手の違いがわかったので、これからはすることを「どっちかな？」と考えてしていきたいです。
- ・今まで自分は自由と自分勝手は同じだと思っていました。だけど、自由はちゃんと責任をもって、相手に迷惑のかからない範囲ということがわかったので、自分が始めたことは責任をもち、相手のことを考えながらしていきたいと思います。
- ・今回の授業で、私は自由だと思っていても、他の人は自分勝手だと思ったりして、それはこんな考え方をしたからだと思うといろんな考えがありました。もしかすると、自分が自由だと思っていても周りからすると自分勝手なこともあるのかなと思いました。

自分なりに考えを深めたり、友達の意見に共感したりしていました。授業を通して新たに気付くことも多かったようです。

ご家庭でも機会がありましたら、各学年の道徳の教材を読んでお子さんと話をしていただき、コミュニケーションのきっかけとしていただけると幸いです。

道徳教育を通して、子どもたちの豊かな心の成長につながるよう、学校と家庭が連携して子どもたちの温かい心の育成をめざしましょう。